

清水町揺れやすさマップ

～十勝平野断層帯主部による地震

「揺れやすさマップ」とは、地盤の状況と、そこで起こる可能性のある「想定地震」の位置や規模を総合的に評価し、地域の揺れやすさを「計測震度」で示したものです。地図上には、500m×500mの間隔で揺れやすさを示しています。

清水町で起こる可能性がある「想定地震」

想定地震の震源		想定地震の規模	
震源	震源の深さ	地震名称	震度
十勝平野断層帯主部	約10km	十勝沖・釧路沖の地震	8.2 震度5強
十勝平野断層帯主部	約10km	十勝平野断層帯主部による地震	8.0 震度6弱
十勝平野断層帯主部	約10km	全国どこでも起こりうる直下の地震	6.9 震度6弱

「想定地震」が起こると...

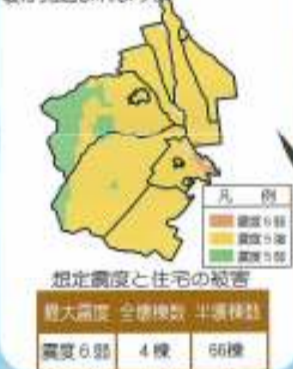
十勝沖・釧路沖の地震

多くの地区で震度5弱、多くの地区で震度5強が想定されます。建物被害は、1棟の全壊、4棟の半壊が見込まれます。



十勝平野断層帯主部による地震

一部の地区で震度6弱、多くの地区で震度5強～5弱が想定されます。建物被害は、4棟の全壊、66棟の半壊が見込まれます。



全国どこでも起こりうる直下の地震

全ての地区で震度6弱が想定されます。建物被害は、79棟の全壊、557棟の半壊が見込まれます。



地震の揺れによる体感と周囲の状況「震度別」

震度は、地震動の強さの程度を表すもので、震度計を用いて観測します。下図は、ある震度が観測された場合、その周辺で実際にどのような現象や被害が発生するかを示すものです。
※震度が同じであっても、対象となる建物、構造物の状態や地震動の性質によって、被害が異なる場合があります。

震度階級	人の体感・行動	屋内の状況	屋外の状況	木造住宅の状況
5弱	大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。	電灯などのつり下げ物は激しく揺れ、棚にある食器類、書籍の本が落ちることがある。座りの悪い書物の大半が倒れる。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	まれに窓ガラスが割れて落ちることがある。電柱が揺れるのがわかる。道路に被害が生じることがある。	壁などに軽微なひび割れ・亀裂がみられることがある。
5強	大半の人が、物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	棚にある食器類や書籍の本で、落ちるものが増える。テレビが台から落ちることがある。固定していない家具が倒れることがある。	窓ガラスが割れて落ちることがある。補強されていないブロック塀が倒れることがある。足付けが不十分な自動販売機が倒れることがある。自動車の運転が困難となり、停止する車もある。	壁などにひび割れ・亀裂がみられることがある。
6弱	立っていることが困難になる。	固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもあるドアが開かなくなることがある。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。	壁などのひび割れ・亀裂が多くなる。壁などに大きなひび割れ・亀裂が入ることがある。瓦が落下し、建物が傾いたり倒れるものもある。
6強	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにはんるうされ、動くこともできず、飛ばされることもある。	固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが増える。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する建物が多くなる。補強されていないブロック塀のほとんどが倒れる。	壁などに大きなひび割れ・亀裂が入るものが増える。傾くものや、倒れるものが増える。
7		固定していない家具のほとんどが移動したり倒れたりし、飛び出すこともある。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する建物がさらに多くなる。補強されているブロック塀も破損するものがある。	傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。

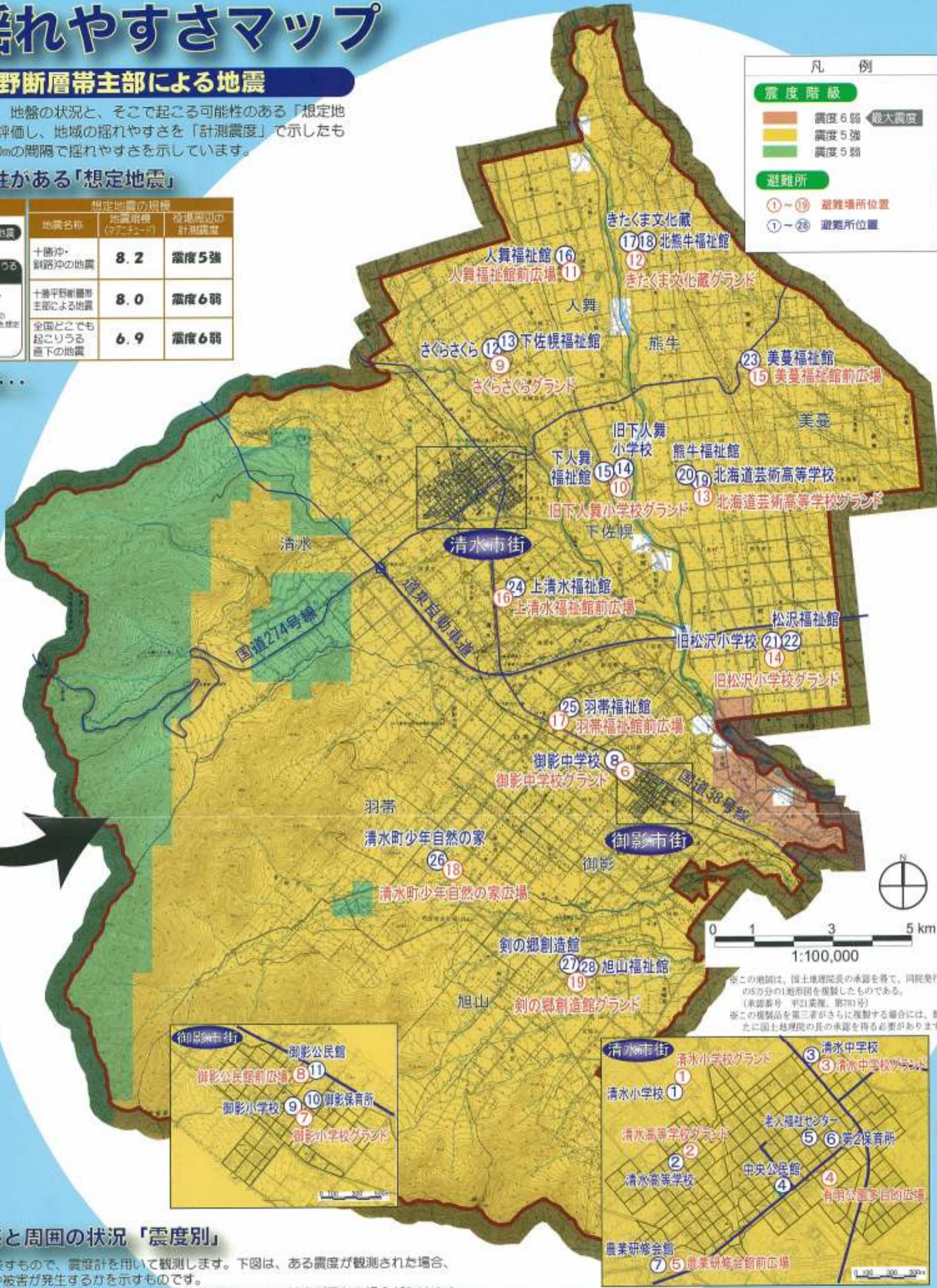
凡例

震度階級

- 震度6弱 (最大震度)
- 震度5強
- 震度5弱

避難所

- ①～⑩ 避難場所位置
- ①～⑳ 避難所位置



※この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。
(承認番号 平21実測、第781号)
※この複製品を第三者がさらに複製する場合には、新たに国土地理院院長の承認を得る必要があります。



地震に強い家づくりを進めましょう!!